KUMAGAYA

市報くまがや

6

©熊谷市

2024.JUN

Vol.225

消防士

「守る」ために、「備える」日々を。



FIRE DEPARTMENT

救助隊

「守る」ために、「備える」日々を。

災害や事故、救急の現場で、時に危険と隣り合わせになりながら働く「消防士」。

今月の特集では、「備える」というテーマのもと、現場で活躍する消防士の役割や思いを伺いました。インタビューに答えてくれた、高度救助隊の鈴木さんの言葉を紹介しながら、「いざ」という時のためにできることは何なのか、一緒に考えてみましょう。

◆消防総務課　TEL 048-501-0119









いざという時のための今日を過ごす

人と地域を守る「消防士」という仕事

熊谷市の消防士の中には、大規模災害にも対応できる訓練を受けた「高度救助隊」に配置された隊員がいる。様々な現場を想定した危険予知訓練や、１００を超える機材の扱いなどを習得しながら、いざという時に備えている、救助隊のエキスパートだ。その一人として、最前線で活躍する鈴木純さんを取材した。

「前職は警察官だったんですが、中学の頃から消防士になりたかったんです」元々スポーツマンだっただけあって、体も引き締まっていて、ベンチプレスも１３０kg上げるらしい。「ほかの消防士はランニングなどのトレーニングを趣味にしている人も多いですね。みんなそれぞれの形でコンディションを整えながら、いざという時に動けるようにしています」

高度救助隊は、その専門性から市内での災害出動のほかに、市外や埼玉県外で大規模な災害が発生した際に、出動する応援部隊としても登録されているという。

「そのため、地道な訓練は欠かせませんね。機材やロープを使った訓練、資機材の点検、災害現場のシミュレーションなど、やることはたくさんあります。よく使う機材の訓練頻度は高いですが、全ての機材を的確に使えるように準備しておく必要があります。災害現場で説明書を読みながら使うわけにはいきませんから」

例えば、備蓄品などであれば、私たちも事前に「備える」という準備ができるだろう。しかし、いざ災害が起こったときに現場で動けるか、判断できるか。それは積み重ねでしかできないこともある。いつ起こるかわからないことのために、備える毎日を過ごすのは大変ではないかと尋ねると、

「みんなスイッチを切り替えているんだと思います。仕事の時は真剣ですね」と言った。





自分と仕事に向き合う姿勢

支えられて、気づけば心も強くなっていった。

「災害現場や訓練で、怖いと思うこともあります。だけど、ドラマのように一人で危険な場所に飛び込むようなことはありません。私たち高度救助隊はチームで動きますし、消防として関わる職員全員が連携をとって動いています。災害を想定した図面を見ながら、どんな危険があるか、どんな判断をするかをいつもチームで話し合っているんです」

熊谷の消防は風通しの良い職場で、それがチームの強さにもつながっていると鈴木さんは話してくれた。使命感の中に、消防士としての誇りもにじませながら話す姿は、毎日を過ごす中で、やりがいを感じながら、自分と仕事に向き合っているように思えた。

消防士に向いている人はどんな人か？そう尋ねると、鈴木さんは少し考えてから答えた。

「やっぱり熱い気持ちを持っている人が向いているんだと思います。正義感にも似たものだと思いますが、人を助けたいという気持ちが、そのまま仕事に向き合う姿勢につながってくると思うので」そう話してくれた後、

「救助した方から、お礼の手紙が届くことがあるんですよ。事故直後の現場って、皆さん混乱していることが多いんですが、落ち着いたあと、感謝を綴った手紙で気持ちを伝えてくれます。

消防TOPICS

熊谷市高度救助隊

各消防本部が設置する救助隊の基準は、人口規模等に応じて異なり、救助隊、特別救助隊、高度救助隊、特別高度救助隊に区分され、熊谷市消防本部では、高度救助隊が設置されています。

熊谷市が高度救助隊を設置したのは、ラグビーワールドカップ2019™が開催された年です。







ドローンを活用した災害対応

熊谷市では、災害発生時、上空からの情報収集を行うため、災害用ドローンを導入しています。高性能なズームカメラで細部の被害状況も的確にとらえながら、効率的な部隊運営につなげる訓練をしています。

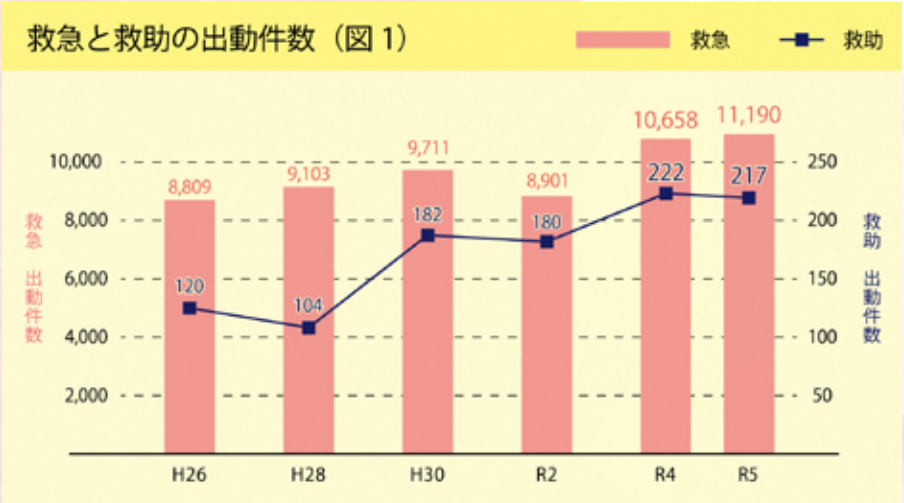




救急と救助の出動件数

救急車が現場に駆けつける「救急」の件数は増加傾向にあり、令和４年に初めて１万件を超えました。消防車両などが火災や事故の現場に向かう「救助」の出動件数も、増加傾向にあります。（図１）

救急と救助の出動件数（図１）



そういった手紙を読むと、この仕事を選んでよかったなと思いますね。だから、自分の気持ちの強さに自信がなくても、それは消防士になってからでも大きくなっていくものだとも思います」

周りの仲間や、自分の気持ちを思い出しながら語るその姿は、消防士としての誇りと使命感にあふれていた。

平成31年熊谷めぬま駅伝大会

あの日の教訓を忘れない。



スポーツの現場では、心臓突然死のリスクが安静時の17倍まで高まると言われています。今回は、平成31年に行われた「熊谷めぬま駅伝大会」での発生事案を、大会運営の担当者目線で振り返りながら、備えることの大切さについて考えてみましょう。

本部担当の、あの日

「第2中継所から本部へ！ランナーが倒れ、意識不明の状態です！」

駅伝大会も終盤に差し掛かったころ、本部に報告が入った。無線から流れる声は会場の喧騒でかき消されたが、イヤホンをしていた担当者の片耳に直接声が伝わった。「心肺停止。これからＡＥＤを使用します！」

心臓をぎゅっとつかまれるような感覚。判断を迫られるけれど、正しいかなんてわからない。それでも、現場の迷いにつながる指示をしてはいけない。できる限り冷静に、的確に。全体を見ながら、指示を出す。

中継所担当の、あの日

ランナーの送迎で混雑する中継所も、終盤になると業務が落ち着いてくる。ただ、第2中継所は、道幅も広いため沿道の声援も多く、まだランナー同士の差も少ないため、タスキを渡す瞬間は最後まで混雑する。そう思って、自分の持ち場から中継所の手伝いへと移動する。

ちょうど中継所についた頃、悲鳴と共に声がした。

「人が倒れた！誰かＡＥＤを！」

ＡＥＤは確か中継本部か車の中にあるはずだ。急いで車の中を見る。あった。急げ。でも、大丈夫だろうか。持っていく私が操作することになる。そんなことは言っていられないのはわかっているけれど、手が震えているのがわかる。

＊＊＊＊＊

結果的に、いくつもの奇跡が重なって命は助かった。たまたま倒れたランナーの後を元消防職員が走っていたこともあり、すぐに胸骨圧迫が行われ、ＡＥＤもすぐに使用でき、一般の方の救急車の手配も迅速だった。ＡＥＤの通電は2度行われ、途中で一度息を吹き返したような様子が見受けられたが、それは死戦期呼吸とよばれる危険な状態だったということを、元消防職員の方から、あとで教えてもらった。

いつも、同じような奇跡が起こるとは限らないなら、私たちはどんな備えをすればよいだろうか。まず、可能な限り、ＡＥＤに慣れておく必要があるだろう。倒れたその人が知らない人だったとしても、誰かにとって大切な人であることは間違いないのだから…。

熊谷市 × 日本AED財団

デジタルと人のチカラで社会を前に進めていく

15分で学ぶ AEDを用いた 救命処置



今回の特集では、（公財）日本 AED 財団が令和 6 年 1 月 19 日にリリースした「救命コーチングアプリ Liv for All（リブ フォー オール）」という自己訓練ツールを紹介します。

いつ、どこで起こるかわからない「心停止」に備えるためには、全ての人が当たり前のように AED を使える世の中になっていなければなりません。ぜひ、大切な人に「一緒にやってみよう」と声をかけながら、AED を活用した救命処置を体験してみてください。

◆健康づくり課　TEL 048-528-0601

救命コーチングアプリ
Liv for All



01 段階を踏んだトレーニングで自信をつける



02 119 番通報の練習



03 心肺蘇生をマスターする



04 AED について学ぶ



トレーニングは 15 分。
必要なものはスマートフォンとクッションだけ。

このアプリでは、スマートフォンやタブレットを使って、119 番通報や通信指令員とのやりとりを体験できるほか、胸骨圧迫（心臓マッサージ）のテンポの評価とフィードバック、AED の電極パッド貼り付けや電気ショックボタンを押すなどの体験ができます。

体験終了後は、お名前の入った受講証が発行されます。

＼ 日本 AED 財団とのコラボ企画 ／ **受講証提示でスクマムバッジをプレゼント**

受講証の提示で熊谷市オリジナルピンバッジをプレゼントします。

交換場所：本庁舎 3 階 広報広聴課　**期間**：令和 6 年 7 月 31 日（水）まで





©Y.F/BKS

＼ 小さいお子様も楽しみながら AED を学ぼう！／

日本 AED 財団では、「うんこドリル」とコラボした救命に関するゲームも用意しています。右記コードを読み込んで、まずはうんこ先生と一緒に、AED を身近に感じることから始めてみませんか。

6月は環境月間 あなたも地球に良いこと始めませんか？



国連では毎年6月5日を「世界環境デー」と定めています。日本でも、環境保全に関する理解と行動促進のため、6月を「環境月間」と定めています。皆さんも、地球に優しいエコライフを実践してみませんか？

◆環境政策課（江南庁舎）　TEL048-536-1547

始めよう！「COOL CHOICE（クール チョイス）【＝賢い選択】」

夏の冷房使用は欠かせませんが、過度な使用は電力エネルギーの増大につながります。
ご家庭に合った節電・節エネのライフスタイルを考え、賢く、楽しく、夏を乗り切りましょう。

低炭素なライフスタイル

○飲物はマイボトル&買物はマイバックを持参しよう
○エコマーク商品、省エネ製品（環境配慮型商品）を選ぼう
○地元野菜を食べよう（輸送に係るCO2を減らす）
ほか

資源循環

○食品トレイや牛乳パックは大切な資源です。店頭リサイクル回収にご協力を（「熊谷エコショップ」マークの店舗が目印）
○インクカートリッジは、市役所でも回収しています

自然との共生

○グリーンカーテンを始めよう（自然の力を借りてエアコンの温度を控えめに）
○排水溝の先を考えてみよう（魚やホタルの住む川につながっています。油やごみは流さない工夫を）

いま、熊谷の川は ～令和5年度 水質測定結果～

市内の主要な河川や用水路の水質測定の結果をお知らせします。道閑堀は上流の改修工事の影響を受け、一時的な水質の悪化が観測されましたが、他の地点は前年と同程度の結果となりました。河川などを汚す原因の約7割は、一般家庭からの生活排水です。毎日の暮らしの中でちょっとした工夫をすれば、河川を汚す原因をかなり減らすことができます。

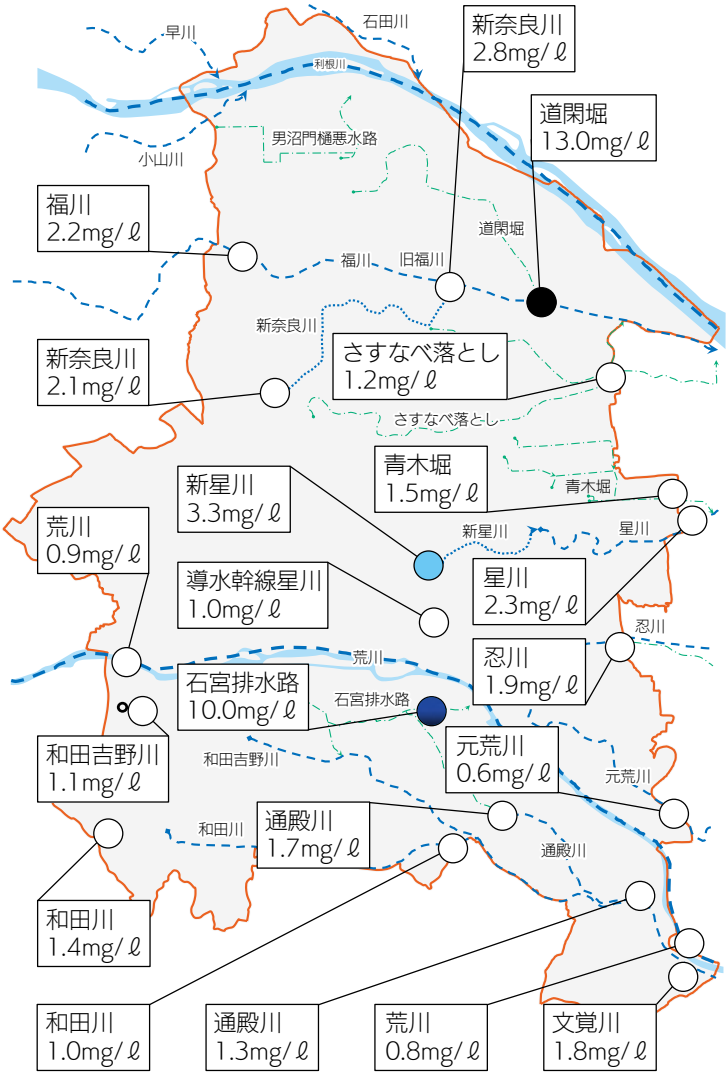
私たちのまわりの川を魚が泳ぐきれいな川にするために、一人ひとりが川に対する思いやりを持ち、できることから行動しましょう。また、被害を最小限にするため、油が流れている、魚が浮いているなど、川の異常を見つけたらすぐに下記へご連絡ください。

○	きれい	BOD 3.0mg/ℓ以下	●	やや汚れている	BOD 5.1～10.0mg/ℓ
○	ややきれい	BOD 3.1～5.0mg/ℓ	●	汚れている	BOD 10.1mg/ℓ以上

BODとは、川の汚れ（有機物）を微生物が分解するときに使う水中の酸素の量で、数値が大きいほど川は汚れています。図中の数字は、各測定地点におけるBOD濃度の75％水質値（※）です。

※「75％水質値」とは、一年間で得られたすべての測定値を、測定値の低い方から高い方に順に並べたとき、低い方から数えて75％目に該当する測定値のことです。

◆環境政策課（江南庁舎）　TEL048-536-1548



●熊谷市役所（本庁舎）　〒360-8601　宮町2-47-1　TEL 048-524-1111
●大里庁舎・大里行政センター　〒360-0195　中曽根654-1　TEL 0493-39-0311

水害に備えて 警戒レベルに応じた情報取得方法を確認しましょう！

災害時には正しい情報を取得することが重要です。水害時の警戒レベルに応じた情報取得方法を事前に確認しておきましょう。

◆危機管理課　TEL内線333

警戒レベル	市からの情報	住民がとるべき行動	警戒レベルの目安となる情報
5	**緊急安全確保** ※可能な範囲で発令	災害がすでに発生しており、命を守るための最善の行動をとる。	**大雨特別警報** **氾濫発生情報**
4	**避難指示**	危険な場所から速やかに避難 公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。	**土砂災害警戒情報** **氾濫危険情報**
3	**高齢者等避難**	高齢者等は速やかに避難 避難に時間を要する人（ご高齢の方、障害のある方、乳幼児等）とその支援者は避難しましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	**大雨警報** **洪水警報** **氾濫警戒情報**
2		ハザードマップ等で避難行動を確認	**大雨注意報** **洪水注意報** **氾濫注意情報**
1		災害への心構えを高める	**早期注意情報** （警報級の可能性）

情報取得方法の例（詳細は二次元コードからご確認ください）

プッシュ通知で効果的！

熊谷市メール配信サービス「メルくま」



Yahoo!防災速報

防災アプリ「全国避難所ガイド」

事前防災に着目！



KUMABURA
クマガヤ知るなら
クマぶら

メルくま
避難所の開設状況、災害情報、市からのお知らせをメールで受信できます。

Yahoo!防災速報
台風の接近や避難所の開設状況などの緊急情報を配信します。

全国避難所ガイド
防災行政無線の音声や避難所の開設状況などの緊急情報を配信します。

クマぶら
避難前のチェックすること、市ホームページの防災のページに接続できます。

危機管理課からのお知らせ（防災行政無線による訓練放送）

熊谷市では、全国瞬時警報システム（Jアラート）で送られてくる情報をお伝えする訓練放送を実施します。当日は防災行政無線から緊急放送が自動放送されますので、この機会に合わせて、身を守るための訓練（シェイクアウト訓練）を行うなど、地震発生時などの安全行動について確認しましょう。（災害や気象状況により中止する場合もあります）

○緊急地震速報訓練

とき　6月20日（木）
11月5日（火）の10時頃

放送内容　次の文章を3回放送します。
（緊急地震速報チャイム音）
緊急地震速報。大地震です。
大地震です。これは、訓練放送です。

○全国一斉情報伝達訓練

とき　8月28日（水）
11月20日（水）
2月12日（水）の11時頃

放送内容　次の文章を3回放送します。
これはJアラートのテストです。

第30回 めぬま祭り

とき　8月3日(土)15:00～21:00
ところ　妻沼商店街本通り(県道太田熊谷線)
内容　八木節、民謡流し(妻沼音頭、聖天囃子)、沖縄民謡エイサー、飾り神輿渡御、練り込み囃子ほか

～練り込み囃子に参加してみませんか!～　今年のめぬま祭りは、30回記念です。

練り込み囃子・練り込み踊り・鼓前童衆参加者募集
練習日　7月1日～22日までの月曜日(全4回)19:00～21:00
※太鼓などが初めての方は、練習初日(7月1日)から参加してください。
※練り込み踊りの練習日は、7月15日(月・祝)・22日(月)
ところ　妻沼小学校体育館
最終リハーサル　7月28日(日)9:30～11:30
ところ　妻沼運動公園体育館
申込み　当日練習会場に直接お越しください。
◆めぬま祭り実行委員会
TEL 090-2174-7104(高尾)

募集の種類	対象	定員	内容
練り込み囃子	小学5年生～大人	なし	笛や太鼓を奏でながら会場を踊り歩く
練り込み踊り	小学5年生～大人	なし	練り込み囃子のリズムに合わせて踊る
鼓前童衆	小学1～4年生	20人	提灯を片手に全体を先導する

中小企業の経営者の皆様へ 事業承継 は早めの検討 がポイントです!

スムーズな事業承継には、早い時期からの検討が不可欠です。
親族内承継でも準備期間に5年以上かかったとの調査結果も出ています。後継者が経営力を発揮していくための育成期間も見据えた段取りが大切です。また、早い時期からの検討を始めることにより、子ども、親族、従業員、M＆A(社外への引継ぎ)と後継者の選択肢が広がります。
埼玉県事業承継・引継ぎ支援センターでは、事業承継の段取りや支援制度のご案内をはじめ、マッチング支援、専門家(士業など)の紹介を行っています。
「わかっちゃいるけど、何から手を付ければ…」という方はもちろん、後継者が決まっている方も、ご自身が後継者だという方も、ぜひ一度、下記にご相談ください。

県事業承続・引継ぎ支援センターホームページ

ご相談先(予約制)　埼玉県事業承継・引継ぎ支援センター　熊谷サテライトオフィス
所在地　末広3－9－1　埼玉県熊谷地方庁舎車庫棟2階　TEL 048-711-6326(本部)
◆企業活動支援課　TEL 内線505

雨水浸透桝 の定期的な点検・清掃をお願いします

雨水浸透桝は、大雨の時に敷地内に降った雨水を地下に浸透させる施設であり、河川や排水路に流れ込む雨水を抑制して地域の浸水被害を軽減しています。
敷地内の雨水浸透桝に落ち葉や泥が堆積していないか定期的に点検し、清掃を行いましょう。
雨水浸透桝は普段はふたが閉まっています。開けづらいときはプラスチックハンマーなどで叩いて詰まっている砂を浮かせ、マイナスドライバーなどを差し込んで開けてください。


落ち葉のたまった桝


清掃後

◆河川課　TEL 内線359　　◆下水道課　TEL 内線561

●熊谷市役所（本庁舎）　〒360-8601　宮町2-47-1　TEL 048-524-1111
●大里庁舎・大里行政センター　〒360-0195　中曽根654-1　TEL 0493-39-0311

『熊谷市史 調査報告書　仏像・仏画2』を刊行しました



市内中部地域（別府・玉井・大幡・肥塚・成田・星宮・石原・熊谷・佐谷田・久下ほか）の寺院や神社などにある仏像・神像などを調査した成果をまとめた報告書を刊行しました。

この本の調査で新たに確認された東善寺（代）の木造阿弥陀如来立像（左写真）は、3月に県有形文化財・彫刻に指定されました。鎌倉時代初期に、この時代を代表する仏師・快慶（かいけい）か、その工房の手によって制作された可能性が高く、彫刻史を考える上で重要な仏像です。今回の報告書には編集委員によるこの像の考察を掲載しています。

なお、この像に関する講演会を7月2日（火）に熊谷図書館（TEL 048-525-9463）で開催を予定しています。

仕様　A4判、2冊組（箱入り）、本編モノクロ131ページ、図版編オールカラー136ページ

価格　2,000円

販売場所　社会教育課（本庁舎6階）、江南文化財センター、妻沼展示館、市立熊谷図書館、須原屋熊谷店（八木橋内）、戸田書店熊谷店　ほか

※郵送を希望される方は、下記へご連絡ください。

◆市史編さん室　TEL 048-567-0355

認知症地域支援推進員にご相談ください

「認知症地域支援推進員」とは、認知症の方ができる限り住み慣れた環境で暮らし続けることができるように、地域の実情に応じて医療機関、介護サービス事業所や地域の支援機関をつなぐ連携支援、また認知症の方とその家族を支援する相談業務などを行っています。

※認知症に関する相談などありましたら、各施設にご連絡ください。

◆長寿いきがい課　TEL 内線451

認知症地域支援推進員のいる施設（各1人ずつ）

施設名（住所）	電話
いこいの里（原井155－2）	048-589-0001
永寿苑（西別府1599－5）	048-533-2022
はなぶさ苑（玉井336－1）	048-533-8833
玉の緒（大塚179－2）	048-525-5621
はなぶさ苑荒川（伊勢町379－1）	048-522-1577
ぬくもり（石原510）	048-529-2511
クイーンズビラ（太井1777－1）	048-507-1515
立正たちばな（万吉1756－130）	048-537-1155

公的年金から市民税・県民税・森林環境税を特別徴収（差し引き）します

対象者　次の①と②に該当する方

①前年中に公的年金の支払いを受けた方

②令和6年4月1日時点において公的年金の支払いを受けている65歳以上の方

※ただし、公的年金の給付額（年額）が18万円未満の方、令和6年度の特別徴収税額が公的年金の給付額（年額）を超える方、介護保険料が公的年金から特別徴収されていない方などは対象外です。

対象税額　公的年金等の所得に係る税額のみです。公的年金以外の所得から計算した税額は給与からの特別徴収、または普通徴収（納付書、口座振替などで納める方法）により納めていただきます。

※新たな税負担が生じるものではありません。

特別徴収の中止　特別徴収開始後、死亡、転出、税額の変更、公的年金の支給停止などの事由が発生した場合は、特別徴収を中止し、普通徴収により納付していただく場合があります。

※納税通知書に同封するチラシまたは右記コードからご確認ください。

◆市民税課　TEL 内線244、554

市ホームページ